

みあと

都跡公民館だより
令和4年
3月号

発行：(公財) 奈良市生涯学習財団
都跡公民館
〒630-8032 奈良市五条町 204-1
TEL / FAX : 0742(34)5954
http://manabunara.jp/
miato@manabunara.jp

三月。みなさんもよくご存知の歌♪『どこかで春が』の季節ですね。
さて、この3月、ある研修会で都跡公民館についてお話することになり、
私が都跡公民館に着任してからの、8年間を振り返ることにしました。
この間、ほぼ200件の講座を実施してきました。我ながらびっくりです。



自主グループ連絡協議会の
みなさんと作ったメッセージ看板
は自慢の思い出です。

8年前、当時お母さんに抱かれて子育てサロンに来ていた子たちが、この
春には小学校の中学年になるのかと思うと、感慨深いものがあります。イモ
掘りやクリスマス会など、親子で楽しんでくれている姿を見るのは、いつも
大きな喜びでした。平城宮跡や薬師寺、唐招提寺に出かけるなど、地域の歴史
を肌で感じる講座では、ますます都跡のことが好きになっていきました。

公民館まつりのことも、2階大会議室から眺めた若草山焼きのことも、いろいろな事が走馬灯のよ
うに思い出されます。そうそう、古民家のかまどで炊いたご飯は、最高に美味しかったなあ～。

みなさんと、おしゃべりをしたこと。一緒に歌ったこと。いっぱい笑ったこと。みなさんの顔・
顔・顔…。公民館の玄関先で見たまっ赤な夕焼けまでも、まるで映像を見るように次々に浮かんで
きました。こうして振り返っていくと、いつもどんな時も、私は決して一人ではありませんでした。
それは楽しい時だけではなく、つらい時も悲しい時も、上手くいかない時でさえも、たくさんの人
たちに囲まれていました。感謝の気持ちと、幸せな気持ちで涙があふれてきます。

私は間もなく還暦という節目を迎えます。都跡でみなさんと歩んできた思い出は、私の宝物です。
このかけがえのない宝物を胸に、新しく生きていきます。

是非みなさんも、ご自身の人生を回想してみてください。きっと、たくさんの人、鳥や花、街並
みなどあらゆるものが、幾重にも重なり、あなたを暖かく包んでくれていることに
気づくことでしょう。それが、生きているということ！これからも、共に生きて
いきましょう！令和3年度もありがとうございました。(館長 大谷華代子)



令和4年度講座案内

★感染予防対策を講じた上で開催します。
感染拡大防止のため、中止・延期になる場合があります。

一足早く、次年度の講座の案内です！

みあと幸齢者学級

コロナ禍で、ひきこもりがちになっていませんか？
たくさんの人と交わり、色々なことを学び、楽しい
体験をすることは、健康の秘訣につながります。
お申込みお待ちしております。

5月からの第2木曜日 <全6回> 13時30分～15時

<5/12 6/9 7/14 10/13 11/10 12/8>



内容 健康づくり講座、軽スポーツ、音楽など受講生のみなさんの意見を取り入れます。

会場 都跡公民館 2階大会議室

対象・定員 都跡地区在住の65歳以上30人 ※公民館利用者も可

《申込方法》

- ① 往復はがきに講座名「みあと幸齢者学級」、住所、氏名、電話番号を記載の上
都跡公民館〔〒630-8032 奈良市五条町 204-1〕まで郵送。
- ② インターネット (奈良市生涯学習財団ホームページ)
<http://manabunara.jp> より参加申込フォーム
- ③ 公民館窓口でのお申込みの際は、はがき(63円)をお持ちください。

※その他、FAXでのお申込みも可能〔FAX34-5954〕(FAX受信可能な方のみ)



しめきり
4月19日(火)必着
※申込多数の場合抽選



奈良市生涯学習支援サイト <http://manabunara.jp> 『学ぶなら』で検索

公民館だよりのバックナンバーは 施設案内→都跡公民館→公民館だより を見てネ！

裏面に続く

ふるさと「都跡」の宝



『河邊隆光』ついでに存知ですか？

その六

東大寺の大仏・大仏殿の元禄復興

一、勧進復興には

復興活動の責任者に選ばれた公慶上人は、大仏創建の聖武天皇と鎌倉時代の復興の重源上人を見習い、「一木一草の勧進」の精神によって成し遂げようとしています。そのことは、公慶上人の勧進状に「一針一草の喜捨」とあることからわかります。

二、大仏の復興

公慶上人は精力的に勧進を行い、六年余りで大仏は修復。一六九二（元禄五）年開眼供養がなされました。

次は大仏殿の再建です。しかし再建には、膨大な費用（約十八万両位）がかかりました。勧進では八十年以上続けねばなりません。

こんな時、公慶上人を江戸に呼び、將軍綱吉・生母桂昌院に引き合わせたのが隆光なのです。

そして桂昌院から五百両の資金の面倒を見てもらうことになりました。

三、大仏殿の再建

大仏殿は、大きな大仏様が入っていた館。そのための材木の調達には困難を極めました。この当時でも、すでに巨木はほとんどない状況でした。公慶上人お一人の力だけでは、巨大な木材を全国的に働きか

け、探すことは大変なことでした。

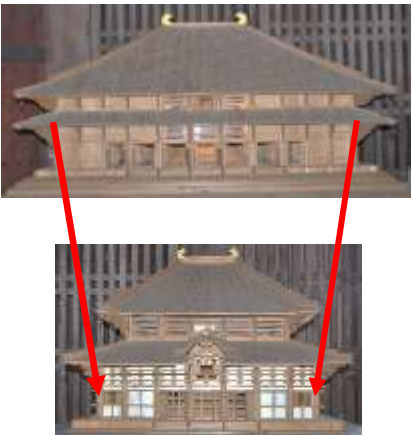
ここで助け舟を出したのも隆光です。隆光が、大仏殿の再建を幕府の直轄事業となるように將軍に働きかけをしたことで、諸大名たちの協力を得ることができるようになりました。

幕府の力での大仏殿再建になっても、財政面からは厳しく、その結果、大仏殿は間口を縮めることとなり、現在見られる正面七間の間取りになったのです。

しかも公慶上人は、再建半ばの一七〇五（宝永二）年七月江戸で、亡くなられてしまいます。

隆光は、公慶上人の亡き後も、公慶の弟子公盛（こうじょう）を助け、大仏殿の完成後の落慶式の段取りまで決めるなど力を尽くします。そして、一五〇年ぶりに、大仏殿は完成。一七〇九（宝永六）年に落慶供養がおこなわれました。

大仏の復興には、都跡人である隆光の力が大きく関わっていたのです。
（ふるさと「都跡」を語ろう会 溝邊文昭）



写真上が鎌倉時代の大仏殿
写真下が元禄復興時の大仏殿
（東大寺大仏殿内にある復元模型）
間口が縮められたことがわかります。
創建当初は、さらに大きかったようです。

ふるさと「都跡」を語ろう会
活動は、原則毎月第1火曜午後から
<http://miato.seesaa.net/>

おりがみをしませんか？
3月23日（水）10時～
※詳しくは、都跡公民館にお問い合わせください。

* 自主グループさんに春のリースを、
教えていただく予定です。
継続会員も同時募集中！



◆ 図書の紹介 ◆ ※公民館図書室の本です。

『手と手をつないで』

文 マーク・スペアリング
絵 ブリッタ・テッケントラップ
訳 三原 泉 BL出版

ちいさな その手を
のばしてごらん。

さあ、
手と手をつないで
ふたりで いっしょに
でかけよう。

ドイツで注目の
絵本作家が描く
心あたまる絵本 (出版社より)



大切なあなたに・・・

◇ 公民館3月の行事予定 ◇

※感染症の発生、拡大状況によっては、中止・延期になる場合があります。

- 6日 みあとこどもまつり 9:45 集合※小学生対象
- 8日 みあと女性フォーラム
- 10日 みあと高齢者学級
- 16日 みあと子育てサロン
10時～12時※申込不要、人数制限あり
※移動図書館 13:45～14:30
- 19日 なかよし文庫 10:00～15:30
- 27日 西山教授が語る 金子みすゞの世界

令和3年度もコロナ禍でしたが、みなさまのご支援をいただき約25講座を実施することができました。感謝申し上げます。4月からも引き続き、よろしくお願いいたします。

※公民館にお越しの際は、検温（37.5度以下）および体調チェックの上、マスクを着用し、上靴、水分補給用飲み物持参でお願いします。体調がすぐれない場合のご来館はご遠慮ください。